

# 過去の震災に学ぶ 「アレルギーっ子の防災」

誰にとっても必要な“災害への備え”。アレルギーがある場合は、被災後の生活に十分備えておく必要があります。また、大災害に見舞われて、ライフラインや物流が途絶えた生活が長期化した場合には、地域内で助け合っていく必要があります。

東日本大震災をはじめとする過去の震災で実際にあった、“アレルギー患者支援活動”のお話から、患者や家族、地域においてどのような心構えと備えが必要になるのか、みんなで学び考えていきましょう。

7/18 (月祝)

9:50~12:00 (開場&受付開始は 9:30~)

長久手市役所西庁舎 3F / 学習室 1 & 2

(所在地 / 長久手市岩作城の内 99 番地、tel:0561-62-1711)

講師

認定NPO法人 アレルギー支援ネットワーク  
常務理事 **中西 里映子** 先生

[参加費] 大人 300 円

[託児] 未就学児の託児あり (定員あり / 先着順)  
託児料 1000 円

★託児を希望される方は、詳細のご案内を致しますので、講演会のお申込み時、託児希望の旨ご連絡ください。



## お申込み & お問い合わせ

お申込みは、「ご氏名」「参加人数 (大人〇名 / 小人〇名)」「同伴のお子様の年齢」「電話番号」、託児を希望される方はその旨を、下記へメールでご連絡ください。

**ぶちヴェール長久手** [nagakute.aller.net@gmail.com](mailto:nagakute.aller.net@gmail.com)